

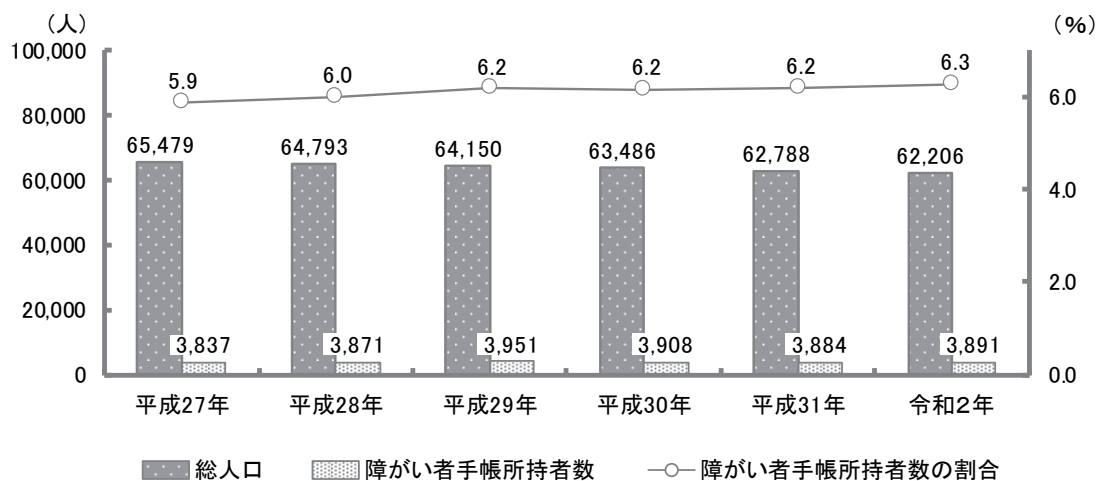
1 橋本市の現状

(1) 障がい者の状況

① 人口、障がい者手帳所持者数の推移

本市の総人口は、令和2年3月31日現在62,206人で、年々減少しています。
障がい者手帳所持者数は、令和2年3月31日現在3,891人で、増加傾向にあり、人口総数に占める障がい者手帳所持者の割合も6.3%と増加傾向にあります。

人口、障がい者手帳所持者数の推移

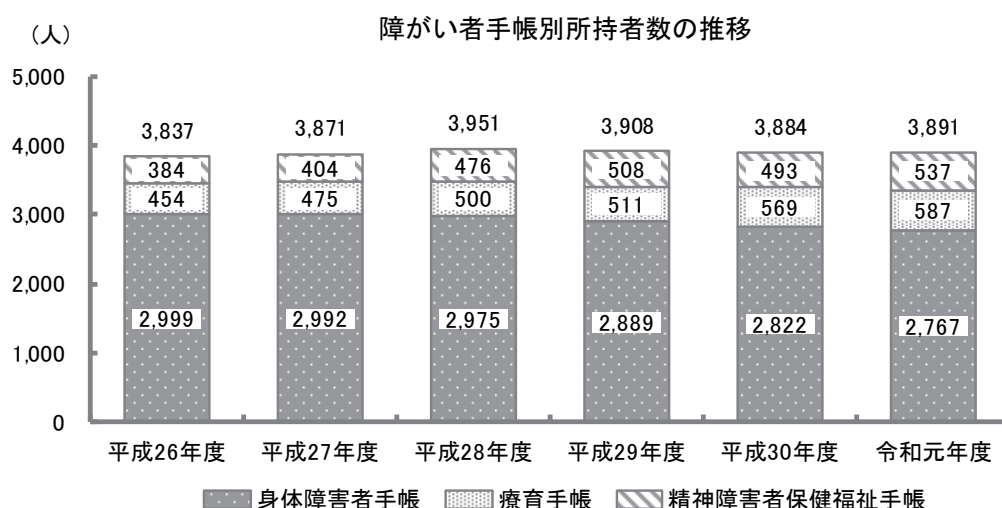


資料：人口は住民基本台帳、障がい者手帳所持者数は庁内調べ（各年3月31日現在）

② 障がい者手帳所持者数の推移

障がい者手帳別の所持者数の推移をみると、身体障害者手帳所持者数は令和元年度末現在2,767人となり年々減少しております。

また、療育手帳所持者数は令和元年度末現在587人、精神障害者保健福祉手帳所持者数は令和元年度末現在537人と増加傾向にあります。



資料：庁内調べ（各年度末現在）

(2) 身体障害者手帳所持者の状況

① 身体障害者手帳所持者の等級別推移

身体障害者手帳所持者数の等級別の推移をみると、令和元年度末現在1級の手帳所持者数が727人で最も多く、次いで4級の手帳所持者数が714人となっています。また、5級の手帳所持者数は増加傾向にあり、1～4級の手帳所持者数は減少傾向にあります。

身体障害者手帳所持者の等級別推移

単位：人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1級	792	801	774	755	729	727
2級	501	490	471	460	453	436
3級	526	511	531	520	500	474
4級	756	759	773	744	723	714
5級	188	197	200	191	192	196
6級	236	234	226	219	225	220
合計	2,999	2,992	2,975	2,889	2,822	2,767

資料：庁内調べ（各年度末現在）

② 障がいの種類別身体障害者手帳所持者数の推移

障がいの種類別身体障害者手帳所持者数の推移をみると、令和元年度末現在肢体不自由が1,514人（54.7%）と最も多く、次いで内部障がいが774人（28.0%）となっています。また、肢体不自由の手帳所持者数は年々減少しています。

障がいの種類別身体障害者手帳所持者数の推移

単位：人

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
視覚障がい	196	197	192	176	178	176
聴覚・平衡 機能障がい	329	320	315	296	288	275
音声・言語・そしゃく 機能障がい	31	35	35	34	33	28
肢体不自由	1,665	1,642	1,628	1,588	1,551	1,514
内部障がい	778	798	805	795	772	774
合計	2,999	2,992	2,975	2,889	2,822	2,767

資料：庁内調べ（各年度末現在）

（3）療育手帳所持者の状況

① 障がいの程度別療育手帳所持者数の推移

療育手帳所持者数の程度別の推移をみると、令和元年度末現在B2の手帳所持者数が275人で最も多く、次いでB1の手帳所持者数が133人となり、手帳所持者数は年々増加しています。

障がいの程度別療育手帳所持者数の推移

単位：人

	平成 26年 度	平成 27年 度	平成 28年 度	平成 29年 度	平成 30年 度	令和元 年度
A 1	67	67	68	67	76	76
A 2	86	86	92	93	101	103
B 1	112	117	117	116	129	133
B 2	189	205	223	235	263	275
合計	454	475	500	511	569	587

資料：庁内調べ（各年度末現在）

(4) 精神障害者保健福祉手帳所持者の状況

① 精神障害者保健福祉手帳所持者の等級別推移

精神障害者保健福祉手帳所持者数の等級別の推移をみると、令和元年度末現在2級の手帳所持者数が287人で最も多く、次いで3級の手帳所持者数が206人となっています。また、2級、3級の手帳所持者数は増加傾向にあります。

精神障害者保健福祉手帳所持者の等級別推移

単位：人

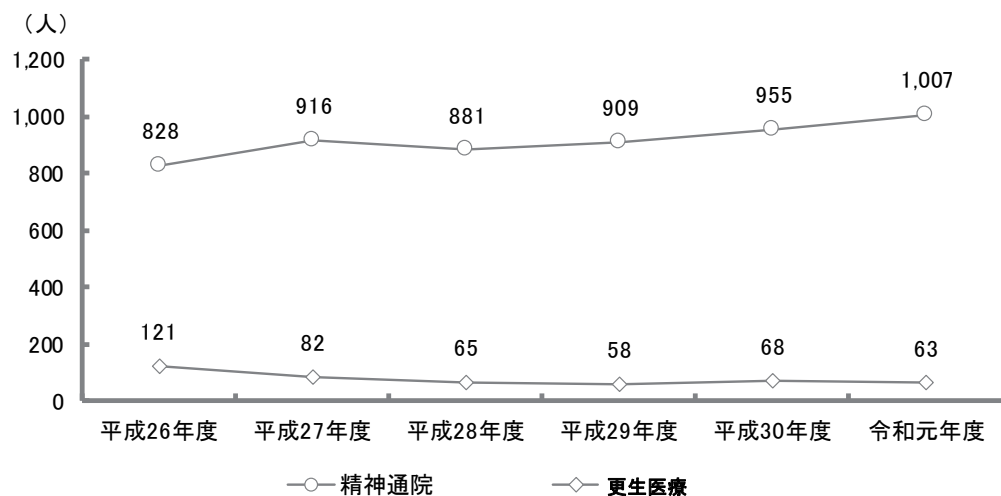
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1級	40	33	44	48	41	44
2級	222	220	268	280	271	287
3級	122	151	164	180	181	206
合計	384	404	476	508	493	537

資料：庁内調べ（各年度末現在）

② 自立支援医療受給者の推移

自立支援医療受給者数の推移をみると、精神通院は令和元年度末現在1,007人で、増加傾向にあります。更生医療は令和元年度末現在63人で、減少傾向にあります。

自立支援医療受給者の推移

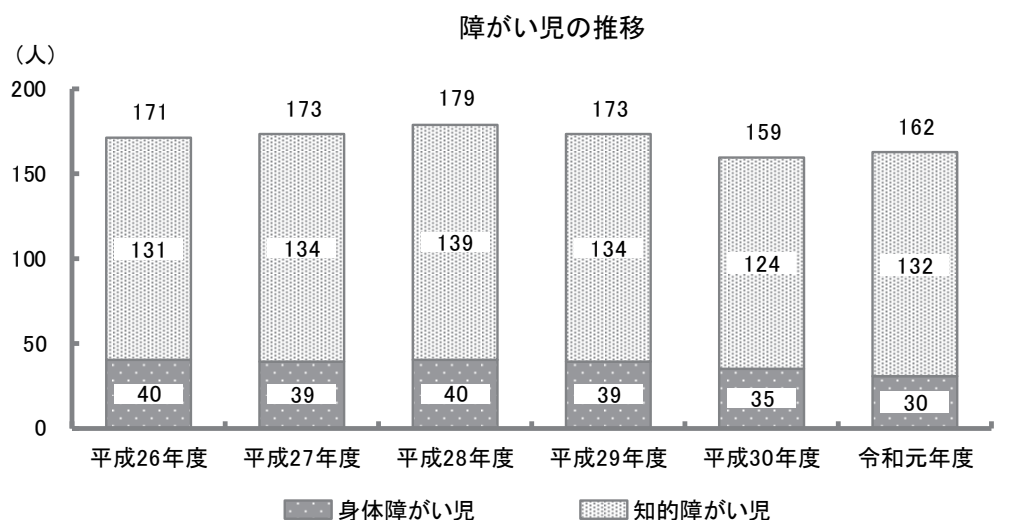


資料：庁内調べ（各年度末現在）

(5) 障がい児の状況

① 障がい児の推移

障がい児の推移をみると、身体障がい児では、令和元年度末現在30人で、減少傾向にあります。知的障がい児では、令和元年度末現在132人で、増減を繰り返しています。

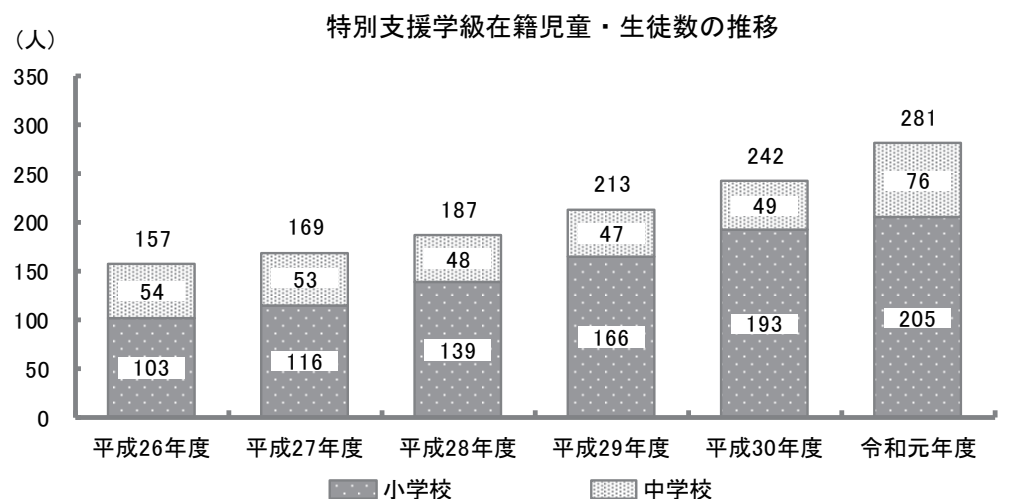


資料：庁内調べ（各年度末現在）

(6) 特別支援学級在籍児童・生徒数の状況

① 特別支援学級在籍児童・生徒数の推移

特別支援学級在籍の児童・生徒数の推移をみると、令和2年5月1日現在小学校の児童数は205人で年々増加しています。中学校の生徒数は76人で令和元年度に増加しています。

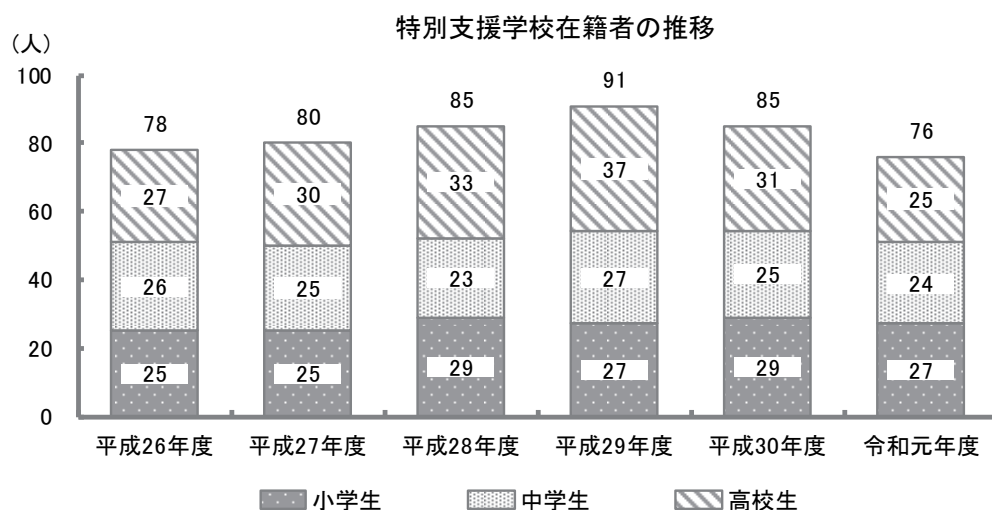


資料：庁内調べ（各年5月1日現在）

(7) 特別支援学校在籍状況

① 特別支援学校在籍者の推移

特別支援学校在籍者の推移をみると、令和2年5月1日現在小学部は27人、中学部は24人、高等部は25人で、増減を繰り返しています。



(8) 障害支援区分認定者の状況

① 障害支援区分認定者数の推移

障害支援区分認定者数の推移をみると、有効期間は3年となっており、令和元年度末現在区分6が35人で最も多く、次いで区分3が25人となっています。

